

様式 F-7-2

科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）実績報告書（研究実績報告書）

所属研究機関名称		大妻女子大学	機関番号	32604
研究代表者	部局	人間関係学部		
	職	准教授		
	氏名	山蔦 圭輔		

1. 研究種目名 基盤研究(C) (一般) 2. 課題番号 15K04152

3. 研究課題名 女子学生を対象とした食行動異常発現・維持の要因分析と予防教育法の開発

4. 補助事業期間 平成27年度～平成30年度

5. 研究実績の概要

本研究では、増加の一途を辿る摂食障害（食行動異常）の発現・維持について、本研究課題では、その心理的メカニズムを検討するとともに、予防的心理教育プログラムの開発を行った。

昨年度は、特に他者評価不満を起点とした、摂食障害（食行動異常）の発現・維持に係る心理的メカニズムを想定し、実証的に検討するとともに、同心理的メカニズムについてモデルを構築するとともに、本モデルを土台に予防的心理教育プログラムの構成を検討した。

先に構築したモデルでは、身体に関する他者評価への懸念が痩身願望へとつながり、その結果として、摂食障害臨床症状に類似する食行動が発現することを提唱した。こうしたことから、摂食障害予防に際して、他者評価懸念に対するアプローチが奏功すると考えられる。

以上から、今年度は、摂食障害予防に係る基礎研究を行うとともに、主として対人関係療法の要素を取り入れた摂食障害予防のための心理教育プログラムを開発した。

今年度実施した基礎研究では、特に女性と男性との食行動異常発現プロセスを比較することにより、性差を踏まえた予防的支援の可能性について検討した。また、より実践的な摂食障害予防のための心理教育プログラムでは、対人関係療法においてテーマとなる「悲哀」「対人関係上の役割をめぐる不和」「役割の変化」「対人関係の欠如」を扱うためのワークブックを作成した。今後、ワークブックを用いた介入効果の実証的検討が必要になるものの、現代女子学生を対象とした予防的支援に適用可能性が高いツールの一部を開発した。

6. キーワード

摂食障害 食行動異常 身体像不満足感 他者評価 対人関係療法 心理教育

7. 研究発表

〔雑誌論文〕 計1件（うち査読付論文 0件 / うち国際共著 0件 / うちオープンアクセス 1件）

1. 著者名 山蔦圭輔	4. 巻 28
2. 論文標題 男性の女性性からみた身体像不満足感および食行動の問題の関係	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 人間生活文化研究	6. 最初と最後の頁 479-487
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -

1版

〔学会発表〕 計2件（うち招待講演 0件 / うち国際学会 0件）

1. 発表者名 吉本潤一郎・荒牧英治・山本哲也（指定討論：山蔦圭輔）
2. 発表標題 心身の健康増進に寄与するビックデータ活用法
3. 学会等名 日本健康心理学会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 杉山崇・塚原拓馬・米田英嗣（企画・司会：山蔦圭輔，指定討論：佐々木淳）
2. 発表標題 「基礎と臨床をつなぐ」 - 認知特性と抑うつに対する多面的アプローチ -
3. 学会等名 日本心理学会
4. 発表年 2018年

〔図書〕 計0件

8. 研究成果による産業財産権の出願・取得状況

計0件（うち出願0件 / うち取得0件）

9. 科研費を使用して開催した国際研究集会

計0件

10. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

-

11. 備考

-